

第15回理事会議事録

日時；2006年6月25日（日） 11:00～17:00

場所：アネッサ

参加者：（理事）坂本、日下、早崎、安田、林 （監事）渡辺（秀）
（オブザーバー） 鶴岡

1、定款第35条の3についての報告

頁末資料の内容について承認した。

2、今後のエブリワンについて

以下のような現状と課題が確認された。

（1）現状

- ・ 定例会参加者（5月 14名 6月 15～6名）
昨年度最少6名
- ・ 企画準備時の参加者（協力者）が少ない
- ・ NPO 法人としての運営に興味がない
- ・ 参加者が少ない
- ・ 車イスのサポート体制が取れない。
- ・ 運営（企画）者の負担が大きい
- ・ 7月定例会について 準備中（HPにて参加者募集中）
- ・ 8月はこれから計画する

（2）今後の活動について

- ・ NPO としての存続意義の検討
- ・ 定例会などの運営者の固定化
基本的に各部で定例会等の運営は行うのが基本だが、運営に興味のない
会員が多く、召集しても集まらない。現状では理事の単独で運営しており、
理事の負担が大きく会の運営が困難になってきている。

今後の活動をどうするかについては、以下の3案が出された。

現状の体制で参加者は少なくとも計画通り続ける。

定例会は続けるが、企画準備に負担の少ない活動とする。

定例会は今後の活動について話し合う会とする。

活動の原点に戻る意味で、 が望ましいということを確認した。

以下の方針で今年度の活動を進める。

(3) 活動についての提案

- ・ 1 ～ 2 ヶ月ぐらいは会員の意見を聞いて、次の理事会で方針を決めたい
- ・ 何か皆で作るようなものをやって、団結力をつけよう！！（皆で作業）
- ・ 今まで皆で無理してやってきたというのが大きいと思う
- ・ 負担が偏らないためにも、各部での役割を決め活動していく
- ・ 他団体の活動も参考にし、今後の活動に反映させる

(4) 現時点での対応

8 月以降の活動は、計画の立てやすい定例会は予定通りに行い、
外出及び宿泊等の活動については、今後の活動について話し合う
会とする。

3、その他

各部等からの報告

広報部

ポスターについて相談

本理事会の内容の検討後に展開予定

市原 NPO 協議会総会への参加

- ・ 現在では同協議会への入会はしていないが、法人運営の参考に参加
- ・ しばらくは入会しない

障害者自立支援法の施行にあたり緊急要望

- ・ 障千連の呼びかけにより、市原市内の関係団体と障害福祉課との協議へ参加

千葉ロッテマリーンズとの協議について

- ・ 千葉マリンスタジアムの対応について、同スタジアム指定管理者の(株)千葉ロッテマリーンズとの協議に参加

名刺について

- ・ 無駄を省く意味でも 100 枚単位の発注を防ぐ
- ・ 自宅 P C ソフトで形を決めて良いことにする。

倉田理事今年度をもち退任

(資料)

1 定款 35 条の 3 についての報告等

交流会 等

5 月 15 日 障害者自立支援法の施行にあたり緊急要望

5 月 18 日 市原 N P O 協議会総会

5 月 28 日 千葉ロッテマリーンズとの協議

理事の追加

坂本 秀樹

理事長交代

倉田 知典→坂本 秀樹

理事退任

倉田 知典→今年度をもち退任

ソフトボール部

一時休部

次回理事会は

場所 9 月 24 日 12 時～17 時

会場 姉崎保健福祉センター ボランティアルーム

で開催する。